

 シラバス検索 / Syllabus Search			
2025 年度の講義概要のデータベースを検索します。			カリキュラムツリーへのリンク
学部・研究科 Faculty/Graduate School	総情	時間割コード Course Code	70380
科目名 Course title サブテーマ Subtitle	情報システムの基礎	授業形態/単位 Term/Credits クラス Class	秋/2 1
担任者名 Instructor	古賀 広志	曜限 Day/Period	月1

授業概要 Course Description 到達目標 Course Objectives	授業種別 / Teaching Types 講義 (対面型) 言語 / Language 日本語(Japanese) 授業概要 / Course Description 情報システムの設計、運用、管理に関する専門知識の習得を目指す。 到達目標 / Course Objectives ①知識・技能の観点 基本情報処理技術者試験（午前問題）に関する基本的知識（主にストラテジ系・マネジメント系）の習得を目指す ②思考力・判断力・表現力等の能力の観点 指定した教科書の章末問題を通じて、経営情報システムに関する基本的な思考力・判断力の醸成を目指す ③主体的な態度の観点 主体的に学習する態度を促すことを目的としたい 授業手法 / Teaching Methods ・教員による資料等を用いた説明や課題等へのフィードバック
	授業計画 / Course Content 1. 経営情報論の基礎 デジタルトランスフォーメーション、情報資源、経営情報論の意義 2. 経営情報論の基礎理論 経営戦略論の基礎、プロセス・マネジメント、システム思考 3. 経営情報システム観の変遷 実践スローガンの展開、環境適応 4. 情報通信技術の進展と組織 データベースの基礎、SQLとnonSQL、正規化、コンテナ化 5. 経営情報システムの設計・開発 ウォーターフォール型開発技法、アジャイル開発法、DevOps、BizDevOps、UMLとDFD、市民開発、シャドウIT 6. 経営情報システムの管理（デジタル・ガバナンス） 情報化推進の組織体制、情報化投資と評価、セキュリティと監査、ガバナンス 7. 情報通信技術を活用したビジネス・イノベーション イノベーションの基礎、両刀遣いの経営、プロセスマイニング 8. ネット・ビジネス ネット・ビジネス、サーチ・エコノミー 9. 情報通信技術と組織コミュニケーション 組織コミュニケーション、CMC、テレワーク 10. ビジネス・インテリジェンスとナレッジ・マネジメント ビジネス・インテリジェンス、ビジネス・アナリティックス、ビッグ・データとデータ・サイエンティスト、非構造化データとデータ・モデル、機械学習、特徴量と過学習、ナレッジ・マネジメント 11. 情報通信技術と社会・倫理 社会的責任主体、情報倫理 授業時間外学習 / Expected work outside of class 教科書として指定した『現代情報経営論』を事前に読んでおくこと 必要に応じて予習課題をだす
	方法 / Grading Policies 定期試験（筆記試験）の成績で評価する。 定期試験（100%） 基準・評価 / Evaluation Criteria・Assessment Policy ①知識・技能の観点 指定した教科書に書かれている基礎的概念が理解できたかどうかを評価する ②思考力・判断力・表現力等の能力の観点 簡単な論述問題を課すことで、思考力・判断力・表現力を評価する ③主体的な態度の観点 積極的に講義に参加しているかどうかを評価したい
	教科書 Textbooks 遠山暁・村田梨ほか 現代経営情報論 有斐閣 978-4-641-22178-9
	参考書 References
	フィードバックの方法 Feedback Method 関大LMSをもちいて何らかのフィードバックを行う
	担任者への問合せ方法 Instructor Contact LMSのメッセージ機能を利用すること。 LMSのメッセージ機能を利用した質問については、翌週以降に講義時間中に回答します。
	備考 Other Comments